

医療・福祉の現場で活かす

手話でつながる 支援の質向上セミナー

—— 困りごとの裏にある“伝わらない”を見逃さない ——

当事者×現場×支援手話ワークショップ(特別構成)

医療・福祉の現場では、聴覚障害のある方との情報共有が、支援の質や安全性に直結する場面が少なくありません。本セミナーでは、当事者の声、医療現場の視点、支援手話の実践を通じて、「伝わらない」を見逃さないための気づきと、明日から現場で活かせる実践的な学びを提供します。

特別登壇

■ 当事者
大田区聴覚障害者協会(会員/役員)

■ 現場(医療)
東邦大学医療センター大森病院
看護部 地域医療支援センター
看護師・手話通訳士
畠山 純恵 様

ワークショップ

医療・福祉現場で使える手話表現
■ 講師
一般社団法人
手話エンターテイメント発信団 oioi

日時 2026年5月28日(木) 13:00~15:00 (12:30開場)

会場 大田区羽田地域力推進センター 4階

対象 医療・福祉関係者(専門職向け)

参加費 無料

定員 100名(事前申込制)

■ 当日展示 日常生活用具展示(協力:カインドリネス福祉ネット様)

主催 インクルーシブ医療・福祉手話連携プロジェクト

TEL:080-2389-8312 FAX:03-6423-2394



参加申込フォーム
締切:5月15日(金)